

宮田の環境を守る会通信



Vol.30

私たちは、宮田村大久保区に民間事業者が計画している、放射性物質を含む廃棄物最終処分場の建設に断固反対します！ 2023年4月13日

反対運動も5月で9年目を迎えます。



- ・2015年(H27) 5月事業者より最終処分場建設の事業計画の申し入れ
- ・同年9月 「宮田の環境を守る会」発足 反対運動開始

2023年活動に向けての役員体制が決まりました



役職等	団体等名	委員名
会長	村議会副議長	宮井 訓
会長代理	村議会議長	天野 早人
会長代理	R5区長会長	原 忠敏
事務局長	区長会(大久保区)	北澤 勤
事務局次長	R5区長会(大久保区)	北澤 博人
事務局	R4区長会長	清水 敏美
事務局	区長会(大久保区)	松井 良近

宮井訓会長挨拶

この廃棄物最終処分場建設が計画されて5月で9年目を迎えます。←

「宮田の環境を守る会」も村民皆様のご協力とご支援の下で活動させていただいていること感謝申し上げます。←

コロナ禍の中でなかなか思うような活動ができない日々が続いておりましたが、今年度は勉強会なども開催したいと考えております。←

今後とも引き続き宮田村の将来のため、子供たちの安心安全を守るために村民皆様のご協力と引き続きのお力添えをお願い申し上げます。←

駒ヶ根 水と命を守る会学習会 3月25日 一心館で開催

- 学習会では、
宮井会長挨拶
反対運動も8年を経過していますので、
•経過報告

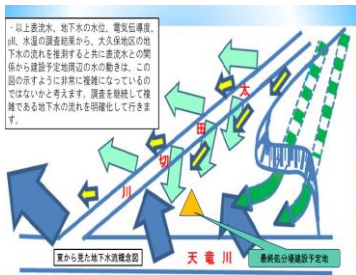


2015年事業者からの処分場計画の申し入れ、「宮田の環境を守る会」発足、各種学習会等について

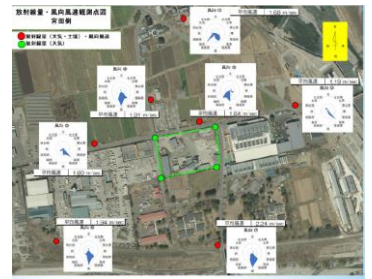
- 現状について(何が問題なのか、何を守ってゆくのか)
太田切川の河川敷 立地に適しているのか？
放射性物質を含む廃棄物をなぜ持ち込むのか？
事業の安全性について、住民の不安を払えるのか？



- 環境調査《地表水、地下水、大気》、
水質調査 処分場計画地の地下水の流れは非常に複雑



大気調査
風向として、南側からの風
風速1.77m/sec(最大8.75)
空間放射線量
11か所平均0.059 μ Sv/h
飯田市と同程度



- 今後の取組について
地下水、河川水調査、大気調査の継続 ホームページ、通信等での広報

※駒ヶ根 水と命を守る会からは、約30名の方が参加されました。
両会が協力しての反対運動継続を確認する良い機会となりました。

- 通信、ホームページを通じて現状報告をしますので、皆様のご協力を！！
—反対運動は継続します。—

宮田の環境を守る会ウェブサイト リニューアル！！

【新ウェブサイトURL】

<https://miyadakankyo.jimdofree.com/>



発行：宮田村の環境を守る会

会長：宮井 訓(村議会)
miyadakankyo@gmail.com

